

粉じん発生施設の概要(その2)  
(石綿を含有する製品の製造の用に供する施設)

区分既・新・増・変  
※備考

施設の設置	着工予定(設置)年月日	年 月 日	年 月 日	
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	
施設の構造	特定粉じん発生施設の種類の			
	名称及び型式			
	規模	原動機の定格出力(KW)		
施設の使用状況	使用工程	1日の使用時間及び月使用日数等	時 ~ 時 時間/回 回/日 日/月	
		季節変動		
	原材料	種類		
		各原材料の使用割合		
		各原材料の1日の使用量		
		各原材料の月間使用量		
	処理又は飛散の防止の方法	特定粉じんを処理し、又は特定粉じんの飛散を防止するための施設の名称		
着工予定(設置)年月日		年 月 日		
使用開始予定年月日		年 月 日		
集じん機		集じん機の種類・型式		
		集じん機効率 (%)		
		集じん容量 (m <sup>3</sup> /min)		
		捕集粉じん取り出し方法		
		払い落とし機構の種類		
		送風機	原動機出力(KW)	
			送風量(m <sup>3</sup> /min)	
		排出口の高さ (m)		
		排出口から敷地境界までの距離 (m)		
維持管理方法				
散水		装置の種類・型式		
		散水の方法		
その他	種類			
	方法			
特定粉じんの保管及び処分の方法				
添及び書図類面	1 特定粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書 2 特定粉じんの量に関する説明書 3 特定粉じんの発生施設及び処理施設の構造概要図及び設置場所を示す図面 4 工場の敷地内における特定粉じん発生施設の配置図			

- 備考
- ※印の欄には、記入しないこと。
  - 新設の申請にあっては、着工予定年月日を、既設の申請にあっては設置年月日を記入すること。
  - 既設の申請にあっては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
  - 原材料の欄は、工程別に記載すること。特定粉じんを含有する製品を原材料として使用する場合には、当該原材料中の特定粉じんの割合を原材料の種類欄に記入すること。
  - 集じん機の捕集粉じん取出方法の欄には、取出方法の人力又は動力の別、取出しの周期等を記載すること。
  - 集じん機の捕集粉じん払落とし機構の種類欄には、粉じん払落とし機構の自動式又は手動式の別を記載すること。
  - 集じん機の維持管理方法の欄には、定期点検の実施頻度、ろ過集じん機のろ布の交換頻度等を記入すること。
  - 散水の方法の欄には、散水量、散水時間、散水の実施頻度等を記載すること。
  - その他の欄には、建屋開口部の密閉化、建屋等の清掃等の対策を記載すること。
  - 用紙の大きさは、図面、表紙やむを得ないものを除いて、日本産業規格A列4番とすること。